

100g 中の含有量 ~日本食品標準成分表 2020 年版より^{文献③})~

	粒状大豆たんぱく (大豆ミート)	豚肉・ばら・脂身付・生(豚バラ肉)	若どり・もも・ 皮付・生 (鶏もも肉)	牛肉・挽肉・生 (牛ひき肉)	大豆・全粒・黄 大豆・国産・乾 (乾燥大豆)
エネルギー(kcal)	318	366	190	251	372
脂質(g)	3.0	35.4	14.2	21.1	19.7
飽和脂肪酸(g)	0.38	14.60	4.37	7.25	2.59
一価不飽和脂肪酸 (g)	0.29	15.26	6.71	11.06	4.80
多価不飽和脂肪酸 (g)	1.16	3.50	1.85	0.63	10.39
たんぱく質(g)	46.3	14.4	16.6	17.1	33.8
炭水化物 (g)	36.7	0.1	0	0.3	29.5
食物繊維総量* (g)	17.8	0	0	0	17.9
水溶性食物繊維*	5.9	0	O	0	1.5
不溶性食物繊維*	11.9	Ο	0	0	16.4

*:プロスキー変法



○栄養面でも白飯との相性◎



大豆および大豆ミートたんぱく質のアミノ酸組成としては、不可欠アミノ酸(必須アミノ酸)のリシン(リジン)が多く含まれています。それに対して、コメにはリシンが少ない(第1制限アミノ酸:リシン)です。



つまり、大豆と白飯を一緒に食べると、白米の不足している不可欠アミノ酸を補うことができ、効率よくたんぱく質を摂取できます。











★ 大豆アレルギーの人には禁忌

大豆は食物アレルギー原因食品の 1 つであるため、大豆アレルギーを有する方は注意が 必要です。



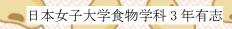








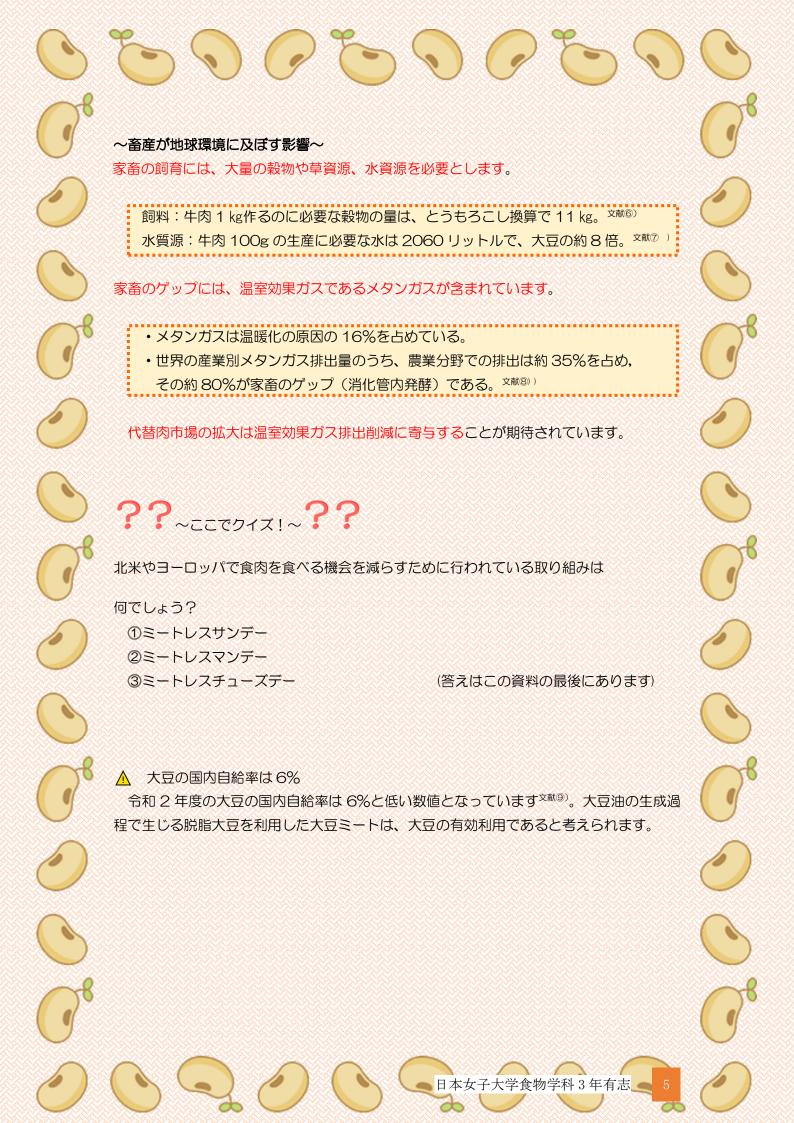








日本女子大学食物学科3年有志





防災対策



長期保存できるタイプも多いため、大豆ミートは<mark>フードロス削減や防災対策のローリングストック</mark>として用いられています。 ~ローリングストックとは・・・・~

常に一定量の食料を家に備蓄しておく方法。 普段から少し多めに食材、加工品を買っておき、 使った分だけ新しく買い足していきます



大豆ミートと健康志向

②食の多様性に対応

味、食感、見た目を限りなく本物の肉に近づけた"大豆ミート"は、ヘルシー<mark>志向・健康志向の人々に支持されています。また、肉を口にしないビーガンやベジタリアン、野菜中心の食事をするフレキシタリアンにも浸透しています。</mark>

②他の大豆製品との違い

大豆の代表的な利用としては、日本の伝統食品である豆腐や納豆、味噌、醤油への加工を思い浮かべると思います。しかし、大半は大豆油を得ることを目的としています。国内の大豆需要量は年間で約357万トン^{文献⑩}ですが、豆腐や納豆などの食品加工用に使用される大豆は約99万トン^{文献⑩}であり、大豆油を得る目的で使用されるものは約243万トン^{文献⑩}となっています。採油した後の脱脂大豆は、たんぱく質を多く含んでいます。大豆ミートは、この脱脂大豆を食品素材として有効的に利用する食品であるともいえます。

~脂質の含有量~

他の大豆製品に比べ、大豆ミートは脱脂後の大豆を用いているので脂質の含有量が少ないことが特徴です。大豆の脂質を構成する脂肪酸はオレイン酸の他、体内で作ることのできない必須脂肪酸であるリノール酸や α -リノレン酸が多く、恒常性維持などに重要な栄養素です。しかし、リノール酸や α -リノレン酸はとても酸化されやすく、脱脂後の製品に残存する少量の脂質が大豆臭の原因となります。大豆の脂質を除くことは風味の良い加工食品を調製する目的 $^{$ 文献(3)</sub> や大豆ミート料理にとって、重要な処理となります。



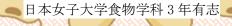














~大豆たんぱく質の機能^{文献①②⑪}~

脱脂大豆を使用した大豆ミートはたんぱく質含有率が高い食品です。大豆たんぱく質によ る生体調節機能としてはコレステロールの吸収を阻害し、血清濃度を低下させる作用が認 められています。主要たんぱく質であるグリシニンと B-コングリシニンのうち B-コング リシニンによるトリグリセリド低下作用も知られています。また、ナトリウムの排泄を促進 したり、血管を強化する作用があるため、血圧上昇を抑制する効果も期待されています。



日本食品標準成分表 2020 年版より 文献③

		粒状大豆たんぱく (大豆ミート)	糸ひき納豆	木綿豆腐	凍り豆腐 水煮	豆乳 調整豆乳
	エネルギー(kcal)	318	790	304	435	262
	たんぱく質(g)	46.3	16.5	7.0	10.7	3.2
	脂質(g)	3.0	10.0	4.9	7.3	3.6
Š	多価不飽和脂肪酸(g)	1.16	5.65	2.60	3.76	1.99

(100g あたり)

▲ 経済的に手に入れにくいというデメリットも

大豆ミート(レトルト ミンチタイプ 市販品)と牛肩ロース、豚ひき肉、鶏もも肉の価 格(100g 当たり)を比較してみました。高価な肉として知られる牛肩ロースは大豆ミート よりも高価でしたが、豚ひき肉、鶏もも肉に比べると大豆ミートは高価であることがわかり ます。文献②

大豆ミート	輸入牛(冷蔵ロース)	豚肉(ロース)	鶏肉(もも肉)
243円	300円	262円	124円

さらに近年、大豆価格が高騰しているため、大豆ミートの価格はさらに高くなると予想さ れます。 令和元年度の国産大豆の価格は 10,346 円/60kg と 1,222 円/60kg 上昇しま した。理由としては、国産大豆は健康志向により消費量が増加している一方、大雨による天 候不順があることです。また、輸入大豆も生産量の多いブラジルが含まれる南米における乾 燥による生育・収穫量の懸念、中国の輸入の増加、バイオ燃料としての利用が増加している ことにより価格が高騰しています。また、輸送費用が高くなったことも価格に影響を及ぼし ています。文献③)









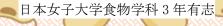


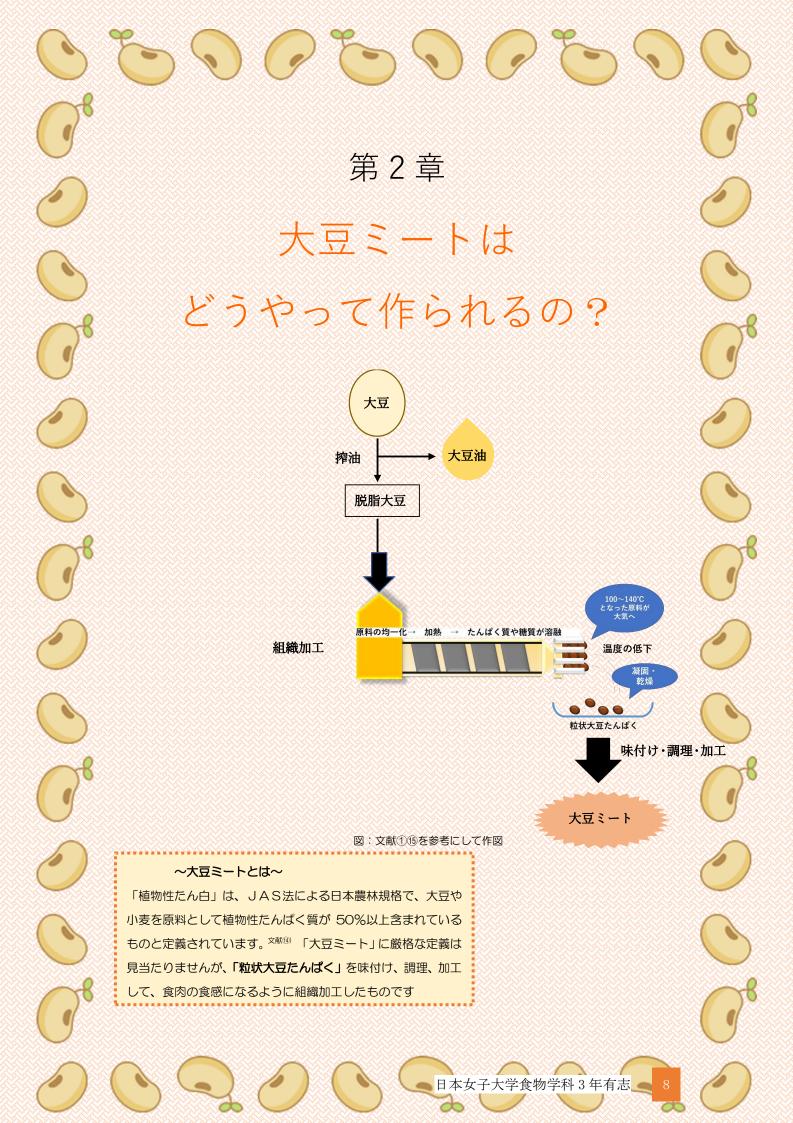




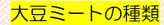












①加工法による分類

分類	特徴
乾燥	お湯に浸す、または茹で、戻してから調理するタイプ。湯戻し後は約3
	倍の重量になる。開封後も常温で保存可能。
レトルト	湯戻しする必要がなく、袋から出してそのまま調理できる。開封後は保
	存できない使い切りタイプ。賞味期限が 12 ヶ月で常温保存が可能で、
	湯戻しも不要なため、デイリーストックに向いている。

②形状による分類

分類			料理例
ミンラ	F	挽肉のように粒状になっているタイプ。	ハンバーグ、焼売、ミートソ
Š			ースなど
フィレ	,	薄切り肉のようになっているタイプ。	生姜焼き、回鍋肉など
ブロッ	ック	塊肉のようになっているタイプ。	から揚げ、酢豚など

③調味済みのものやハンバーグ、ソーセージ、ハムなどに加工されたもの



























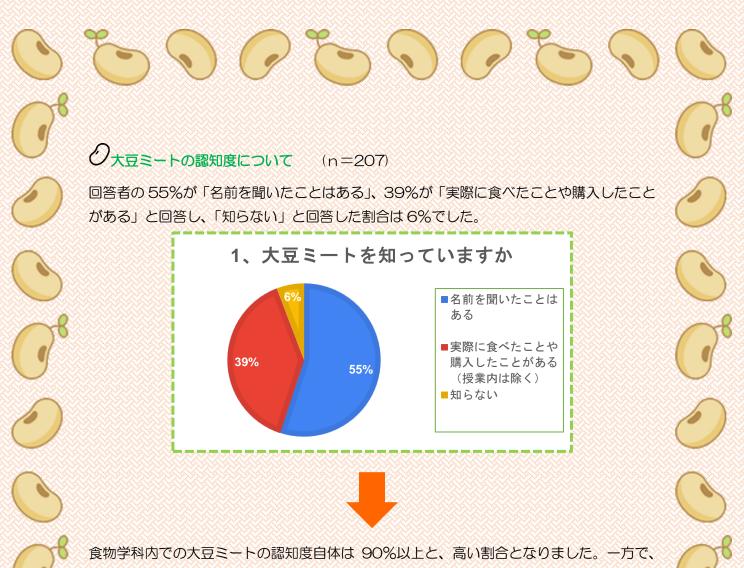






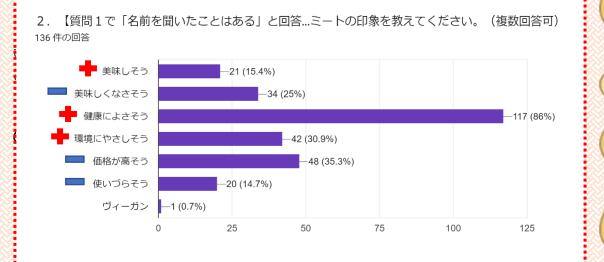


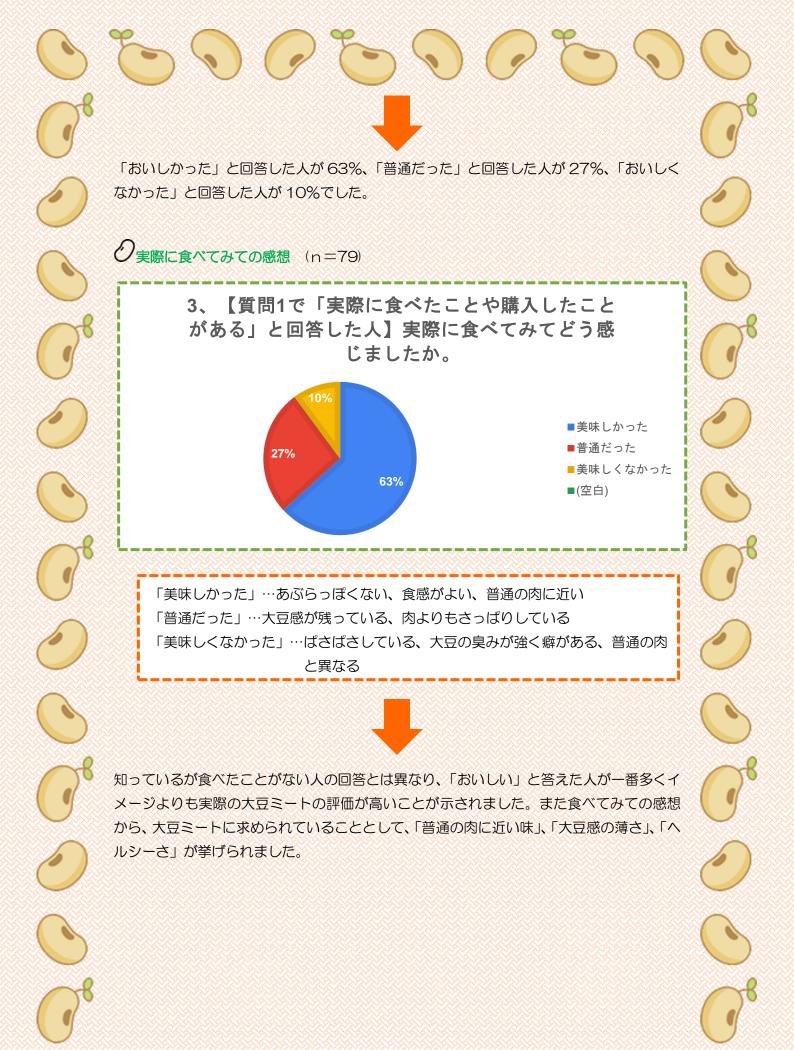




食物学科内での大豆ミートの認知度自体は 90%以上と、高い割合となりました。一方で、 実際に食べたり購入したりしたことがある人は半数以下にとどまったため、大豆ミートの 普及は完全とは言えないと考えられます。

最も多かった回答は「健康によさそう」という回答で、全体の86%となりました。 ポジティブイメージとしては「おいしそう」、「健康によさそう」「環境によさそう」、 ネガティブイメージとしては「おいしくなさそう」、「価格が高そう」、「使いづらそう」といった回答がありました。







ような点に工夫をする必要があるか考察するため、さらに質問することにしました。 市販の大豆ミートを用いての調理法による特徴が井上氏による「大豆ミートの現状と今後」 ^{文献®)} の中にも詳しく述べられていますが、ここでは、特に今回のアンケートをおこなった「食に関心のある女子大学生」世代への普及を目的としました。

【食べ物の新商品を買う時、または行った事のない飲食店に行く時、最も重視する重視する点は何か】 (n=207) 結果は以下の通りです。

- ・味が美味しいと評判(143人/69.1%)
- 見た目にインパクトがある(40人/19.3%)
- ・価格が安い(13人/6.3%)
- ・健康に良い(8人/3.9%)





食に関心のある女子大学生は、味に関する周囲の評判・見た目のインパクトが重要になっていると考えられます。

この結果を通じて、食物学科では今回、

「美味しく」「SNS映え」するレシピを考案しました。

風味と食感にこだわったレシピとなっておりますので、是非ともお試し下さい!!





